



「旅立つあなたに花束を」

銀剣のステラナイツ
レターセッション用
シナリオセッティング

イラスト: 縹ヨツバ

シナリオセッティング「旅立つあなたに花束を」

卒業式まで、あと三日。思いつき遊んだり、あえていつもと変わらぬ日常を送ったり、それぞれの学生がこの時期特有の雰囲気の中で過ごしています。

そんな中、あなたたちは互いに手紙を（あるいは交換日記や電子メールを）送り合うことにしました。

今日あったこと、これまであったこと、ずっと言えなかったこと。パートナーに伝えたい気持ちは、なんだろう？

概要

このシナリオセッティングでは、プリンガーとシースのどちらか、あるいは両方が卒業生であることを前提にしています。

また、『銀剣のステラナイツ 霧と桜のマルジナリア』のオプションルール「レターセッション」を使用しています。

セッションの構成

監督は以下のタイミングで、今がどんな時期なのか提示してください。

▼第一章「お別れの二日前」

描写：卒業式間近。どこか浮足立った雰囲気の学園都市の中で、あなたたちは女神の告知を受ける。卒業式前夜、ステラバトルが開催されると。

解説：手紙の内容は自由に書くことができると監督は案内してあげてください。後に手紙を送る俳優は、メールや手紙がすぐ届いた理由を作れば、返事として文章を書くこともできます。

▼第二章「お別れの前日」

描写：いつもの学生生活はここでおしまい。やり残したことはないだろうか？

解説：引き続き、手紙を送り合うことになります。

▼幕間「このひとときだけ」

描写：最後の夜、あなたたちはふたりで落ち合った。明日からの世界を守るために。そして、ふたりきりの時間を過ごすために。

解説：ステラバトルに敗北すれば、世界は消滅してしまいます。何としても勝利を目指しましょう。

▼ステラバトル

良き戦いを。勝利すれば【^{せきべつ}惜別の騎士】の勲章を獲得できます。

▼カーテンコール「新しい日々」

卒業式を無事に終え、あなたたちはそれぞれの道へ旅立ちます。

今日はどんなことがあり、そして最後に相手に送るのは、どんな言葉になるでしょうか？ 後悔のないように、手紙に想いをのせていきましょう！

専用シチュエーション表「D66」

1 ~ 3	1	第2ボタンを予約しにきてたあの子、誰？ どういう関係！？
	2	屋上でぼんやり。あの空をあなたと見上げるのも、もしかして最後だったのかな。
	3	変な態度を取ってしまった。でも、あなたが悪いんだよ？
	4	いつも寄ってるカフェのコーヒーがちょっとほろ苦かった。
	5	うう、オリエンテーションで寝ちゃった……！
	6	あなたの来月からの話を、笑って聞けなかった。
4 ~ 6	1	ふたりきりのランチ！ はい、あーん♪
	2	いつも通りに街をぶらぶら。しめっぽいは似合わない、よね。
	3	小さいことでケンカしてしまった。仲直り、したい！
	4	用事もないのに、下校時刻までふたりで学校に残っていた。
	5	バイバイしてから、ちょっとだけ泣いちゃった。
	6	すごく嬉しいことがあった！

舞台『過去と未来の色彩』

どこまでも続く、学校の廊下を模した回廊。

描き出されるのはふたりの軌跡。

あなたと過ごした日々が、こんなに長く連なっていたんだ。

概要

エネミーの悲しみが生み出した無限回廊。

時が突き付ける理不尽な別れに抗うように、あるふたりの追憶の光景があふれ出す。

セッTLルーチン

ラウンド1・セット

名称	過去の色紙
描写	どこから声が聞こえる。 「離れるなんてできない。あなたのいない日常なんていない」
効果	全てのステラナイトは「やがてふたりの道が分かれることを受け入れられるか」を宣言する。 「受け入れる」と答えた全てのキャラクターは、このラウンドの間に行う「アタック判定」のダイスを常に1個増加する。 「受け入れない」と答えた全てのキャラクターは、次に行う【チャージ判定】のダイスを1個増加する。

ラウンド2・セット

名称	未来の色紙
描写	廊下の奥から声が聞こえる。 「あなたに伝えたい言葉があるんだ。だから、負けられない」
効果	全てのキャラクターは「シースへ贈る言葉」を宣言する。 宣言した全てのキャラクターは、耐久力を「1ダイス」点回復する。 宣言しない、あるいはできない全てのキャラクターはこのステラバトルの間、防御力が1減少する。

ラウンド3・セット

このラウンド以降のセッTLルーチンは存在しない。

アクションルーチン

No. 1	
名称	輝き
描写	窓一面に広がる、抜けるような青空。ふたりを中心に、回廊が目眩むほどの光で溢れる。
効果	この効果が実行される時点で、エネミーと同じガーデンと、それに隣接したガーデンにいる全てのステラナイトに【アタック判定：5ダイス】を行う。 このアタック判定の間、「輝きのステラナイト」の防御力は1低下する。
No. 2	
名称	暗闇
描写	重たく暗い雲が空を覆う。影に沈んだ回廊の中で、ふたりを覆う光だけは途切れない。
効果	この効果が実行される時点で、ガーデン3・4・5にいる全てのステラナイトに【アタック判定：4ダイス】を行う。 このアタック判定の間、「暗闇のステラナイト」の防御力は1低下する。
No. 3	
名称	ともに歩んだ道のり、いつか分かれようとも
描写	無限回廊の先が見えてくる。部屋の中にいるふたりは、次第に笑顔が曇っていく。
効果	この効果が実行される時点で、自分と同じガーデンか、隣接するガーデンにほかのキャラクターがいる全てのステラナイトに【アタック判定：7ダイス】を行う。
No. 4	
名称	思い出はきっとこの胸の中に
描写	行き止まりの壁の前で、「大丈夫だよ」とふるえる手を重ね合った。そんな気慰めに、意味なんてなかったのに。
効果	この効果が実行される時点で、エネミーと同じガーデンにいる全てのキャラクターは耐久力を「1ダイス」点回復する。 その後、エネミーは任意のスキルに1個セットダイスを置き、即座に使用する。
No. 5	
名称	—— そんな運命は受け入れない
描写	ふたりは立ちどかる壁に向けこぼしをふるう。その先には終わりがしかないのだとしても。
効果	このアクションルーチンが実行される回数が奇数回であれば「効果1」を、偶数回であれば「効果2」を参照する。 これ以降、アクションルーチンはNo. 5のみを繰り返し実行する。 効果1 ：この効果が実行される時点で、ガーデン1・3・5・6にいる全てのキャラクターに【アタック判定：3ダイス】を行う。このアタック判定でダメージを受けたステラナイトは、対角線上のガーデンへ移動する（たとえばガーデン1にいる場合は、ガーデン4へ移動します）。 効果2 ：この効果が実行される時点で、ガーデン2・4・6にいる全てのキャラクターに【アタック判定：6ダイス】を行う。